

授業科目名	国際科学セミナー
科目番号	01ER601
単位数	1.5 単位
標準履修年次	2 年次
時間割	秋 AB 応談
担当教員	Prof Dominique Rolin、Prof Michel Hernould、Prof. Philippe Gallusci
授業概要	統合生物学・環境調査連盟が国際的科学家を招待し実施する国際的科學セミナーに、毎週参加する。講演のノートを取り、短い概要を作成する。チュートリアル の指導で、ノートの取り方と簡潔な概要の作成方法を学ぶ。招待された科学者と 議論し自分の科学的関心と R&D を結びつけることができる。この作業を通じて植 物生物学に関連するさまざまな科学テーマに触れる。科学的議論に寄与し、植物 科学の関連分野に対する理解を深める。科学的コミュニケーションスキルを育成 する。
備考	ボルドー大学にて英語にて実施
授業形態	演習
教育目標との関連	食料健康科学の基礎専門力（健康と食資源を繋ぐ力、健康安全保障、食糧安全保障） と実践力を涵養する。
授業の達成目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 参加したセミナーの内容を大まかに説明できる。 2. セミナーでの議論に関連するテーマに基づき、植物科学に関する地球規模の課 題を特定または提起することができる。 3. 研究発表会でのノートの取り方を習得する。 4. 科学的問題への対応方法と、シニア科学者との議論のまとめ方を習得する。 5. 招待された科学者および他の学生との議論から主要な意見を抽出し、セミナー の概要を作成し、テーマを総合する方法を習得する。
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 植物生理学、オミクス解析ツール、バイオテクノロジー、果実生理学、代謝学 に関連する植物科学セミナーの実施。 2. 担当教員や講演者との議論。 3. セミナーのノートと概要の取りまとめ。
履修条件	
成績評価方法（割合・ 評価基準・提出期限 等）	参加態度（積極性、理解度）とレポートにより評価する。 合格点（C 以上、10/20 以上に相当）を取るには、講義に参加し、レポートでセ ミナー内容に関する基本的理解を示さなくてはならない。これに加え、招待された 科学者の講演に関するレポートを完成させ、講演の科学的内容をすべて説明できた 学生には B 評価が与えられる場合がある。これに加えてさらに、講演において、 招待された科学者および他の学生と有意義な議論をし、提示された課題に関する合 理的かつ適切な独自の議論ができた学生には A 評価が与えられる場合がある。
授業外における学習方 法	セミナーの前の週に、招待される科学者、その経歴、セミナー内容に関する情報収 集を行い、セミナーでする質問を用意しなくてはならない。
教材・参考文献・配付 資料等	なし

オフィスアワー	事前に問い合わせること。
その他（学生に望むこと等）	なし
関連科目	食料健康科学演習Ⅰ,Ⅱ
キーワード	